

森と都市をつなげるフォーラム「森の力 都市の力」

経済の成長、グローバル社会をめざし猛烈に発展してきた日本は今、景気の停滞、エネルギー問題、自然環境の破壊など様々な問題に直面しています。そんな中、現代社会が抱える課題をしなやかに解決し、新しい暮らし方を示してくれた藻谷浩介氏の著書「里山資本主義」は大ベストセラーとなりました。この本の中で紹介された、森林先進国オーストリアや森のエネルギーを活用している真庭市などの持続可能で本当の豊かさを目指した取り組みは、新しいまちづくりのヒントでもあり、里山資本主義という考えは広大な森林資源と広域拠点としての都市機能をあわせもつ相模原の可能性を感じさせてくれるものでした。

森の力と都市の力をあわせもつ相模原。相模原だからできる新しい地域づくりを藻谷浩介氏とともに考えていきます。

■日 時：平成 27 年 5 月 16 日（土）午後 1 時 00 分～午後 4 時 30 分

■会 場：杜のホールはしもと ■定 員：先着 500 人 ■参加費無料

■内 容

1.基調講演「地域経済再生は里山から～自然と共生できる地域づくり～（仮）」

講 師 藻谷浩介氏

日本総合研究所調査部主席研究員。(株)日本政策投資銀行特任顧問。平成合併前 3,200 市町村のすべて、海外 59 ヶ国をほぼ私費で訪問し、地域特性を多面的に把握。2000 年頃より、地域振興や人口成熟問題に関し精力的に研究・著作・講演を行う。2012 年より現職。著書に「デフレの正体」「里山資本主義」「しなやかな日本列島のつくりかた」など多数。

2.パネルディスカッション

「相模原における里山を活かしたまちづくりの可能性を探る（仮）」

コーディネーター 藻谷浩介氏

パネリスト(予定)

○渋谷金隆氏 (株)家具の大正堂代表取締役社長

○佐藤好延氏 (有)サトウ草木代表取締役社長

○小山宮佳江氏 トランジション藤野

○大場龍夫氏 (株)森のエネルギー研究所代表取締役社長

○相模原市環境経済局 局長

3. 相模原への提言 藻谷浩介氏

■主催：特定非営利法人さがみはら環境活動ネットワーク会議

■後援：相模原市・津久井郡森林組合・緑のダム北相模・相模経済新聞社・エフエムさがみ